

らいおんぐみだより



2025. 1 尚徳福祉会坂戸保育園

新しい年が始まりました。子どもたちは元気よくお正月の挨拶をし、久しぶりに会えた友だちと嬉しそうに遊んだり、連休で過ごしたことを話したりして楽しんでいました。

らいおん組での生活も残りわずかとなってきました。感染症の予防に十分配慮しながら、本格的な冬を元気に過ごしていきたいと思います。



映画館を作ろう！



12 月末になかよしランドでやる候補に映画館がありました。ついに決定となりました！

映画館と言えば何が売っているか尋ねると、満場一致で「ポップコーン！」と返事がきました。ポップコーンは 1 粒 1 粒丁寧に毛糸や紙粘土で作ります。2 重になった毛糸を結んで作るポップコーンは難しいので真剣な眼差しで集中して作っていました。もう一つの商品にしたジュースは原宿などで流行っているお店の真似をし、いろいろな材料で可愛く作っています。

映画の内容も自分たちで作りに上げることになりました。ラキューとカプラで遊園地やご飯、電車を作る為にラキュー会議を開いたり、ダンスの練習をしたりと張り切っています。みんなの特技がギュギュッと詰まった映画館になりそうです。

なかよしランド当日、お客さん役の時はきりん組、くま組のペアの子たちのお買い物のお手伝いをします。店員さん役の時はポップコーンとジュースの準備をしたり映画の席へ案内したりと大忙しになりそうです。坂戸小学校の 1 年生も来る予定のため今からとても楽しみにしています。



2 月 8 日は 10 時半から懇談会があります。最後の懇談会ですので、保護者の皆様にも一人ずつ「子どもの成長したところ」を聞かせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

懐かしい作品

4 月から作ってきた作品の整理をしました。作品を順番に並べてリボンを通して一つの作品帳にまとめると、「消防車を見に行ったの楽しかったね」「これは前の保育園で作ったやつだね」と、一枚一枚見ながら思い出話に花を咲かせていました。

特に盛り上がっていたのは 4 月の作品、自分で書いた名前を見て「文字がぐにゃぐにゃだあ」と驚いたり笑ったりしました。いろんな経験を重ね、文字も絵も成長しているとはっきり感じる事ができたようです。



干支のへびを描きました！

今年の干支は何か知っているかを尋ねると大勢の子から「へびだよ！」と答えが返ってきました。自分の干支や家族の干支も教えてくれる子もいました。

書初めごっこをして絵の具と画用紙で蛇を描きました。お手本を見たり描き方を聞いたりして集中して描きました。時折筆を支えて援助をしましたが、ほとんど自分の力で描いたへびはそれぞれ個性豊かで可愛いです。

本来の書初めは半紙と墨で行うこと、小学校でも授業であることを伝え、小学校ではいろんなことができるんだ！と楽しみにしていました。

